

# あかん支所だより

KUSHIRO City - AKAN Town Social Community Letter



- 写真上:おはなしポケットによる、ドキドキ・わくわくの読み聞かせ。
- 写真右:「ゲーチャキパーでなに作ろう」…みんな上手にできたかな?



## すくすくスキルアップ講習会 開催しました!!

11月23日(土)釧路市阿寒町保健・福祉サービス複合施設ひだまりにて『親子で楽しむ絵本の世界』をテーマに「子育てサポートセンター・すくすく第2回スキルアップ講習会」が開催されました。

読み聞かせを通じて絵本の楽しさ、大切さを親子一緒に体験することができました。

### 今号の目次

- 2p … 子育てサポートセンター・すくすくからのお知らせ
- 3p … 厚生労働大臣表彰受賞のご報告  
「緊急連絡カード(安心バトン)」の更新はお済みですか?
- 4p … 釧路市共同募金委員会からのお知らせ
- 5p … たすけあいの広場
- 6p … ボランティア情報局



「あかん支所だより」は、赤い羽根共同募金の一部助成を受けて発行しています。

# 子育てサポートセンター・すくすくスキルアップ講習会

## 「おはなしポケット」といっしょ 『親子で楽しむ絵本の世界』

を開催しました!

十一月二十三日(土)、子育てサポートセンターすくすく・第二回スキルアップ講習会を釧路市阿寒町保健・福祉サービス複合施設ひだまりにて開催いたしました。

会員五名とお子さんたち七名などたくさんの方に参加いただき、五年ぶりに賑やかな講習会となりました。

今回は阿寒町内で絵本や紙芝居の読み聞かせを行っているボランティアサークル「おはなしポケット」を講師に招き『親子で楽しむ絵本の世界』をテーマに実施しました。

当日は床に座ってゆったりとした雰囲気の中、講話「絵本の楽しさを学ぼう!」と、体験「みんなで読み聞かせを聴こう!」という内容で行われました。

最初は、手遊びで注目を集め、視線が集中したところで小さな絵本の読み聞かせから始まりました。

事前に参加者から募ったリクエットの絵本や、クスツと笑ってしまうもの、ちよつとこわいお話など様々な本が読まれ、みんな時に真剣に、時に和やかに絵本の世界を楽しんでいました。

講話では、上手に読み聞かせるコツや、絵本を読むことの大切さ、絵本は心を豊かにしてくれるなどたくさんためになる



話を聞くことができました。

最後に紹介してくれた本はページをめくると折られたまいた紙が立ち上がる「仕掛け絵本」や、形が三角形の変わった絵本、お話が目の前に迫ってくるような大迫力の「大型絵本」など、個性豊かな絵本の数々が紹介されました。

子どもたちは「それ、読んだことある」「学校にも同じ絵本があったよ!」など、とても興味を持って聞いているようでした。

会員間の交流もあり「来てよかった」との声も聞かれました。子育てサポートセンター・すくすくでは、随時会員を募集しております。

詳細は下記に記載していますので、お気軽にご連絡ください。

## 子育てサポートセンター すくすく情報BOX

### 「すくすく」とは?

生後6ヶ月～小学6年生までのお子さんがある方で子育てのお手伝いを希望する会員に、有償ボランティアの会員をご紹介します。

#### ○ 会員の種類

- ・ 依頼会員：子育ての援助を受けたい方（センターが行う事業説明会を受講していただきます）
- ・ 提供会員：子育ての援助ができる方（センターが行う2日間の事業説明・講習会を受講していただきます）
- ・ 両方会員：依頼・提供会員を兼ねる方

#### ○ 利用料について

- ・ 平日7:00～19:00まで、30分ごと300円（土日祝日・年末年始と左記以外の場合は30分ごと350円）
- ・ その他、交通費や食事代などは当センターの規定によりますので、都度ご相談ください。

#### ○ 援助の内容例

- ・ 保護者等が仕事、外出などで留守にする時の預かり
- ・ 幼稚園への送迎および降園後の預かり
- ・ 習い事の送迎

#### ○ 利用するには

事前に事業説明・講習会の受講と「会員登録」が必要となりますので、すくすく事務局までご連絡ください。

### 子育てサポートセンター・すくすく

社会福祉法人釧路市社会福祉協議会阿寒支所  
〒085-0215 釧路市阿寒町中央1丁目7番12号  
阿寒町保健・福祉サービス複合施設ひだまり内  
TEL 0154-66-4200 FAX 0154-66-4300







心よりお慶び申し上げます

# 厚生労働大臣表彰

～社会福祉事業関係団体功労者～

社会福祉法人釧路市社会福祉協議会  
佐々木 レイ子理事



▲ 阿寒町行政センターでの伝達式

社会福祉法人釧路市社会福祉協議会理事の佐々木レイ子氏が、令和六年度の厚生労働大臣表彰を受賞され、去る一月十七日（金）、釧路市阿寒町行政センターにおいて伝達式が行われました。

佐々木レイ子氏は、昭和五十七年四月より、阿寒町社会福祉協議会の評議員に就任されて以来、四十以上にわたり、社協活動にご尽力され、現在は、釧路市社会福祉協議会の理事として会務の運営を支援するほか、阿寒地域福祉推進委員会の副委員長として地域福祉の推進に寄与されてきました。

社協活動以外では、行政相談員としても活躍されるなど、長きにわたる活動に敬意を表するとともに、このたびの受賞を心よりお慶び申し上げます。

## 「緊急連絡カード(安心ボタン)」の更新はお済みですか?

### 緊急連絡カードの中身

「緊急連絡カード(安心ボタン)」の中には

- ①保管用容器(ボタン)
- ②冷蔵庫保管用カード
- ③電話前掲用カード
- ④冷蔵庫貼りつけ用ステッカー

が入っています。

1セット100円で斡旋しています。  
なお、75歳以上の方がいる世帯は無料で配布しています。



▲緊急連絡カード一式

【記入する項目(例)】

- ・ご家族や友人などの緊急連絡先
- ・持病の有無
- ・かかりつけの病院や担当医
- ・普段飲んでいるお薬

ほか、保存用容器(ボタン)の中に「薬剤情報提供書(薬の説明書)」などを入れておくと便利です!

※更新用カードは無料でお渡ししています。

### 保管場所は「冷蔵庫」

緊急連絡カードは冷蔵庫での保管をおすすめしています。冷蔵庫はどのご家庭でもキッチンにあることが多いからです。

せっかく記入してもいざという時「どこにあるか分からない」では役に立ちませんので、保管場所を統一しています。

また、地震が来ても倒れにくく、壊れにくいので保管場所として最適です。



▲(例)冷蔵庫のドアポケットに保管

冷蔵庫に貼り付けるステッカーは中にカードがあるという目印と、緊急時にはカードの情報を活用してほしいという意思表示になります。



▲貼り付け用ステッカー

## 「緊急連絡カード(安心ボタン)」ってこんな場面で活用できます!

- ・心配ごとや困りごとを、誰に相談したらいいのか分からない。
- ・自宅で急に体調が悪くなり救急車はなんとか呼べたけれど、救急隊に必要な情報を伝えられない。
- ・救急搬送されたことを、家族や親族等に知らせてほしい。
- ・災害のとき、避難先ではいつも飲んでいる薬の種類が分からない。



かかりつけ医や治療している病気などの情報をまとめておくことは重要です! もしもの時、必要な情報が把握できれば迅速な対応が可能になります。



# 赤い羽根共同募金運動への ご協力ありがとうございます!!

## 令和6年度赤い羽根共同募金最終実績報告

# 1,807,906円

本年度目標額 2,000,000円 (目標達成率: 90.4%)

□ 街頭募金 ( 2回)	33,200円
□ 戸別募金 ( 36件)	584,400円
□ 法人募金 (118件)	847,000円
□ 個人大口募金 ( 11件)	67,000円
□ その他募金 ( 57件)	276,306円

令和6年度も赤い羽根共同募金運動に対し阿寒の皆さまから多くのご寄付が寄せられました。皆さまからお寄せいただいた寄付金は、2月中に集約し北海道共同募金会へ送金し、翌年度の全道または阿寒地域における福祉活動や福祉団体の活動等に活用されます。

募金結果や募金使途などの詳細は、あらためて広報チラシにてご報告させていただきます。

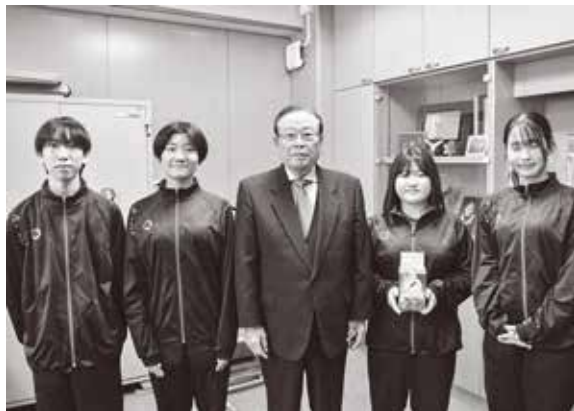
本年度のご協力、誠にありがとうございました。来年度も変わらぬご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

## 今年もたくさんの児童・生徒のみなさんに 学校での募金活動にご協力をいただきました!

阿寒小学校



阿寒中学校



阿寒高校



阿寒湖義務教育学校



## 災害義援金を募集しています

令和6年1月に発生した能登半島地震災害について、共同募金会では地域の皆さま方からの義援金を受け付けております。また、阿寒地区委員会窓口でも受け付けておりますので、皆さま方のご支援をよろしくお願いいたします。

### ◆「令和6年能登半島地震災害義援金」の募集について

ゆうちょ銀行【口座番号】00150-6-515791

【口座名義】中央共募令和6年能登半島地震災害義援金

【実施期間】令和6年1月5日(金)～令和7年12月26日(金)まで

※被災県の状況に応じて、期間を延長する場合があります。

振込手数料無料

共同募金についてのお問い合わせは、**釧路市共同募金委員会阿寒地区委員会へ**  
釧路市阿寒町中央1-7-12/TEL:66-4200 (釧路市社会福祉協議会阿寒支所内)

赤い羽根共同募金







# たすけあいの広場



社協は、行政や地域住民の皆様に支えられ誰もが  
安心して暮らすことができる福祉の街づくりに取り組んでいます。  
福祉やボランティアなどについてのご質問などございましたらお気軽にお寄せ下さい。



▲ 保健師による講演の様子

釧路身体障害者福祉協会阿寒町分会主催の「障害者の日」の集いが、令和六年十二月六日（金）に行われました。この事業は、十二月三日から九日までの「障害者週間」に合わせて毎年開催しています。  
阿寒町行政センター保健福祉課・笠井千恵保健師を講師に招き「今すぐやろう！ 災害への備え」をテーマに、いつ起こるか分からない災害に対する備えについて教えていただきました。実際に起きた災害をもとに、「災害関連死」と呼ばれる持病の悪化など様々な要因により亡くなっている方の割合が多いことや、トイレを快適にすることがいかに大切かということなどを学びました。そのほか避難グッズなどを紹介していただきました。  
講演後は、モルック体験を行い会員間の親睦を深めることができました。

## 釧路身体障害者福祉協会阿寒町分会「障害者の日」に集う



▲ 修了証書伝達の様子

社会福祉協議会では、釧路市委託事業として毎年「ご近所ボランティア講座」を実施しています。この講座は、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らしを営めるよう、高齢者支援のボランティアを育成することを目的に開催しています。  
令和六年度のご近所ボランティア講座は、一名の受講者が全課程を修了し、新たにボランティア登録を行いました。  
ご近所ボランティアは、主に集いの場の企画運営やお手伝いを中心に高齢者福祉施設などで活動しています。  
高齢化が進む中、地域における支え合い・助け合いは非常に重要です。引き続き、一人でも多くのボランティア仲間をお待ちしております。

## ご近所ボランティア講座が終了しました



▲ 研修交流会の様子

阿寒町ボランティア連絡協議会（木下ヨシ子会長）の会員研修交流会が、去る一月二十九日（水）に、阿寒町公民館において開催され会員十三名が参加しました。  
今回は「阿寒町の新たな人や活動を知る」をテーマに、釧路市阿寒町地域おこし協力隊の成田一幸氏を講師に、成田氏が運営する地域コミュニティ・交流スペース Fuu.（旧吉田新聞店跡）について学びました。  
参加者は、阿寒の魅力発信する広報活動や町内外の交流促進の手法に興味深く聞き入りながら、Fuu.の活用の仕方などを質問し理解を深めていました。  
会員からは「地域おこし協力隊と一緒に、阿寒町を盛り上げていけたらいいね」などの感想が聞かれました。

## ボランティア連協地域おこし協力隊の交流拠点について学ぶ



▲ 情報交換・意見交流の様子

一月三十一日（金）釧路市阿寒町公民館において「阿寒町難病者友の会」主催の『会員研修交流会』が行われました。  
この研修会は、会員患者の情報交換を始め、難病患者の現状や医療・福祉に関する研修を実施すると共に、会員相互の交流を深めることを目的に年一回開催されています。  
今年度は、北海道難病連からの脱退後、初めての会員研修交流会となりました。  
当日は「表皮水疱症」と「クローン病」の難病患者によるトークイベントの動画を鑑賞後、これからの会の活動について話し合いが行われました。  
研修終了後には、食事を交えて久しぶりの再会に会話が弾み笑顔で終了となりました。

## 阿寒町難病者友の会 会員研修交流会で久しぶりの再会に笑顔

# ボランティア情報局

ボランティアセンター  
阿寒から配信!!

心温まる善意を  
ありがとうございます!

———令和7年2月12日現在———

◆皆様からお寄せいただいた預託金や物品は地域福祉の向上のために役立たせていただいております。

## ■寄付預託金

一金 50,000円  
佐々木写真館 佐々木重男様  
写真館閉館に伴うお礼および社会福祉事業に対するご寄付として



▲ 寄付受納の様子 (佐々木様)

## ■物品預託

匿名 クリスマスツリー用電飾・オーナメント、ウエス  
三浦サツキ様 ウエス  
中尾エツ子様 折紙箱  
匿名 尿取りパッド、紙おむつ

## 収集ボランティア情報

———令和7年2月12日現在———

◆多くの皆様からお寄せいただいた「収集ボランティア活動」をご紹介します。

### ■使用済み切手

62枚 阿寒自動車工業(株)様  
1,420枚 釧路市社会福祉協議会阿寒支所  
195枚 匿名  
309枚 釧路市身体障害者福祉協会阿寒町分会様  
56枚 岡崎エイ子様  
18枚 菊池健聖様  
589枚 阿寒剣道スポーツ少年団様  
49枚 匿名

27枚 仁々志別連合町内会女性部様  
102枚 ローソン阿寒湖温泉店様  
997枚 特別養護老人ホーム鶴の園様  
85枚 菅原昌子様  
167枚 匿名  
90枚 仁々志別連合町内会女性部様  
26枚 山下恵子様

### ■未使用切手

6枚 釧路市社会福祉協議会阿寒支所  
4枚 釧路市身体障害者福祉協会阿寒町分会様  
1枚 菊池健聖様  
8枚 特別養護老人ホーム鶴の園様

### ■書き損じハガキ

1枚 阿寒剣道スポーツ少年団様

### ■未使用ハガキ

6枚 匿名  
12枚 匿名

### ■使用済みカード

6枚 三浦紀代子様  
380枚 ローソン阿寒湖温泉店様

### ■未使用カード

14枚 匿名  
18枚 三浦紀代子様  
3枚 山下恵子様

### ■ペルマーク

28枚 釧路市身体障害者福祉協会阿寒町分会様  
89枚 (株)マルトやまもと様  
131枚 仁々志別連合町内会女性部様

### ■外国硬貨

16枚 ローソン阿寒湖温泉店様

使用済み切手やカード等は、福祉楽歩クラブの皆さんのご協力で集計いただいております。



慶弔のお返しにかえて、結婚・出産等を記念して、地域福祉の推進のために…。皆様方のご厚情をお待ちしています。

## 訂正とお詫び

10月1日付で発行しました広報誌(2024.12月号 No.93)において、収集ボランティア情報の記事に一部誤りがありました。深くお詫び申し上げますとともに、以下の通り訂正させていただきます。

【訂正内容】  
(誤) 三浦佳代子様 (正) 三浦佳世子様

## 阿寒小学校エコキャップの回収に協力!



▲ 100kg以上集まりました!

この事業の益金は釧路市内の協力校全体で集約され、市内の福祉施設へ車いすとして寄贈する活動に使われます。

この活動は釧路市社会福祉協議会が指定している「福祉教育協力校」として、エコキャップ回収などの収集ボランティア活動の一環で行われています。校内や地域の協力を得ながら年に一度、集まったエコキャップを釧路市内の協力収集業者に回収してもらっています。

釧路市立阿寒小学校児童会が中心となって進めている全校でのエコキャップ回収活動に対し、令和六年十二月十七日(火)に釧路市社会福祉協議会から感謝状を伝達しました。